

2期連続の増収増益

DTHD 物流、自販とも堅調

ディー・ディー・ホールディングス（本社・山形市、武藤幸規社長）の平成29年3月期連結業績は、売上高が前期比2・8%増の1093億200万円、経常利益が36・9%増の21億2000万円となり、2期連続の増収増益となった。

物流関連事業では、第一貨物が貨物運送事業で従業員への待遇改善に向けた運賃・取引条件改善に努め、増収。軽油単価下落が利益面で寄与した。またロジスティクス事業で家電関連顧客の業績好調、コスト管理の進捗よ

くがあり、売上高690億7400万円（前期比0・2%増）、経常利益同1・4%増の7億300万円。

自動車販売事業では、

太平興業のトラック・バス販売が新型車への代替需要で堅調。部品販売は減少した一方、車検入庫台数が増えた。売上高は330億700万円（同10・6%増）、経常利益は6億4500万円（同